

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 運営等措置	町道高畠線道路改良工事に伴う舗装工事	有田川町	4,992,900	4,400,000	
2						
3						
4						
5						

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道高畠線道路改良工事に伴う舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		有田川町				
交付金事業実施場所		有田川町下津野				
交付金事業の概要		町道北筋西丹生図線と、令和４年度中に新設された町道北筋西丹生図２号線とを接続する町道高畠線について、道路改良事業として本交付金事業（令和５年度）を活用して側溝を整備する工事を実施したところである。 令和６年度の本交付金事業においては、町道高畠線の路面舗装工事を実施することにより道路の安全性と利便性の向上を図り町道高畠線の供用を再開する。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第２次有田川町長期総合計画（２０１７～２０２６） 基本目標３：自然と共生し、快適に暮らせる生活基盤の整備 政策６：だれもが快適に暮らすための生活環境基盤の整備 施策１８：交通基盤整備の充実 基本事業１：消防体制の強化 ①地域の生活道路としての町道は、市街地や幹線道路整備と連携した計画的な整備を図りながら、安全性と利便性の向上に努めます。 【成果目標】 幹線道路や生活道路などの交通基盤が充実していると感じている住民の割合 ４６％（平成２７年度） → ５０％（令和８年度）				
事業開始年度		令和６年度	事業終了年度	令和６年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		交付金事業で整備した道路の安全性の向上	交付金事業で整備した道路に係る事故件数	成果実績	件	０
				目標値	件	０
				達成度	％	１００
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価				
		本交付金を活用し、舗装工事を行うことにより、道路の安全性と利便性の向上につながり、周辺住宅地へのアクセスの向上につながった。				

		成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位			
	町道高畠線道路改良工事に伴う舗装工事の施工延長		活動実績	m	100		
			活動見込	m	100		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		R6年度	年度	年度	備考		
総事業費		4,992,900	0	0			
交付金充当額		4,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
町道高畠線道路改良工事		指名競争入札		(株)TRACK TECHS		4,992,900	
		計				4,992,900	
交付金事業の担当課室		有田川町企画調整課					
交付金事業の評価課室		有田川町企画調整課					